

### 第3回 大村市新庁舎建設基本設計業務委託プロポーザル審査委員会 議事要旨

- 1 日 時 平成30年12月15日(土) 11時00分から18時30分まで
- 2 場 所 大村市コミュニティセンター第1会議室及び大会議室
- 3 出席者 委員8名(欠席委員なし)  
事務局 大村市財政部用地管財課新庁舎整備室

#### 4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 二次審査について
  - ア 二次審査方法について
  - イ ヒアリング質問事項について
- (3) 公開ヒアリング
- (4) 二次審査
  - ア 二次審査(審議～評価～集計～審議)
  - イ 優先交渉権者及び次点交渉権者の特定
- (5) 公表について
- (6) その他
- (7) 閉会

#### 5 審議結果

- ・二次審査の評価は、各者の評価の差を明確にするため、相対評価とし、a評価を2者以内、b評価以下であれば同じ評価でも可とする。
- ・ヒアリング質問事項については、各委員から事前に提出された質問案を調整し、共通質問及び各者への個別質問を決定した。
- ・一次審査及び二次審査の結果を踏まえて、評価点の合計点が最も高いA者を優先交渉権者として特定し、評価点の合計点が次点のB者を次点交渉権者として特定した。

#### 6 議事等要旨

- (1) 開会  
事務局：本日は、全委員の出席をいただいております、要綱の規定により会議は成立していることを報告
- (2) 二次審査について
  - ア 二次審査方法について  
(事務局説明)
    - 質 疑
      - 委員 長：各委員からのご質問やご意見等をお願いします。
      - 委 員：相対評価のところ、a評価を1者というのは難しいと思う。
      - 事務局：第1回会議のとき、5者程度で、a評価を2者以内と提案させていただいたが、提案者が4者であることから、このように提案させていただいた。審査委員会で協議の上、決定していただきたい。
      - 委 員：たくさん評価項目があるので、1者のみの評価は非常に難しいと思うことから、a評価は2者以内がいいと思う。
      - 委 員：差があるところはいいが、差がないところで、差をつけるというのは抵抗がある。
      - 委員 長：では、a評価を2者以内として、以内ということなのでゼロもあり得るということでもいいか。

委員一同：了承

イ ヒアリング質問事項について

(委員から事前に提出された質問事項案について、ヒアリングにおける質問事項の選定及び優先順位について、調整を図った。)

(3) 公開ヒアリング (質疑応答は、別紙のとおり)

傍聴者72名 (一般52名、市議会議員15名、報道5名)

各者によるプレゼンテーション及び審査委員会による質疑応答を行った。ヒアリング順は、当日くじ引きにより、B者→D者→C者→A者となった。

(4) 二次審査

委員長：ヒアリング順に、各者の提案に対して各委員の意見を願う。

○B者

委員：基本計画に沿った形で作られていて、実現性が高い提案である。

委員：施工時のことも考えられている。

委員：敷地の活用について、市民広場が本当に活用されるのか疑問である。平日の利用は少ないことが考えられ、休日の利用が年間数回となれば、市民広場の意味は薄れてしまう。

委員：庁舎と駐車場が分断されており、市民広場は効果的ではないと思う。

委員：テラスなどは、日常的に使われるのか疑問である。

○D者

委員：1階のプランはフレキシブルに対応できるのか疑問である。

委員：エスカレータはいいと思うが、コスト面が今後の課題になると思う。

委員：グランドガレリアを造ることによって、周辺施設と連携をして、無駄のないコンパクトな設計という説明だったが、提案では新庁舎内にも市民広場(ラウンジ)があり、周辺施設との連携は感じられない。市民広場(ラウンジ)の提案については、基本計画の中で、市民交流の機能は隣のコミセンにあることから、庁舎には必要ないという考え方をしているので、基本計画の理解度が低いという印象を受けた。

委員：グランドガレリアについては、市庁舎と周辺施設をつなぐ必要性に疑問が残る。

委員長：グリーンテラス及び屋上緑化の植栽方法やメンテナンスについて、具体性や実現性に欠けると思う。

○C者

委員：大屋根を20m程度張り出すことは、工法的に可能と思うが、コストをかけて大屋根を造る必要があるのかと思う。南北方向には3m程度しか張り出しておらず、大屋根と感じられるのか疑問がある。

委員：大屋根はまちづくりなどの大きな視点で見ればシンボル性がある。

委員：ワークショップの手法については、評価できる。

委員：他の3者と比べて、提案内容が抽象的な部分が多いと思う。

委員長：提案書で表現していなかったことをプレゼンの中で説明され、説得力はあったと思う。

○A者

委員：1F窓口で、福祉系窓口を他の窓口と区別して、配置しているのはいいと思う。

委員：市民に開かれた部分と閉じられた部分とをキッチンと分けけておりいい提

案である。

委員：ルーバーを設置する必要性とそのコストに疑問が残る。台風時にルーバーが耐えられる強度なのか不安がある。

委員：フロア構成は基本計画に忠実に作っており、評価できる。

委員：事業費やLCCもあるため、耐用年数を設定して提案してほしい。

○評価集計

(事務局説明)

委員長：総合点の順位どおりに優先交渉権をA者、次点交渉権者をB者として、特定したいと思う。よろしいか。

委員一同：了承

(5) 公表について

(事務局説明)

事務局：優先交渉権者と次点交渉権者の特定について、市長に報告し、指名委員会の承認を得て、近日中に市ホームページで公表したいと思う。審査講評については、委員長と協議しながら作成し、議事録と一緒に市ホームページで公表させていただく。

委員一同：了承

(6) その他

事務局：今後、各委員には第3回の議事録と講評の確認をお願いします。

委員一同：了承